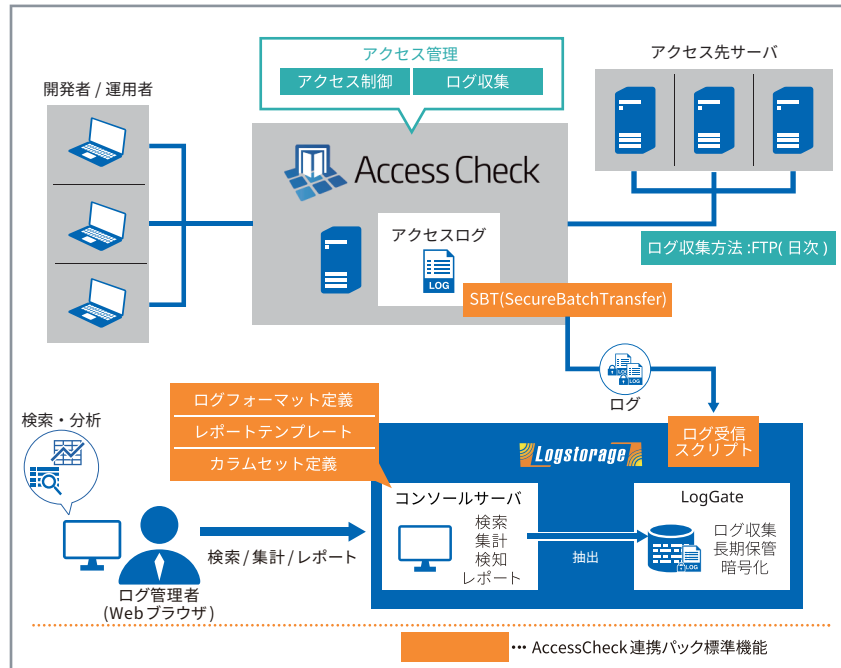


特権ID管理製品  
**SecureCube Access Check**  
ログ管理・分析ツールの決定版

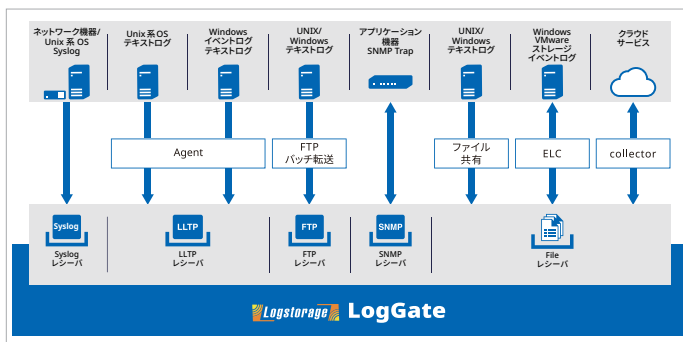


## ○ Access Check のログを自動収集・分析

「Logstorage Access Check 連携パック」は、NRIセキュアテクノロジーズ株式会社の「SecureCube Access Check」が記録する各種サーバーへのアクセスログをLogstorageの機能で自動収集・保存することが可能です。ログ検索や集計・レポートを予めご用意しており、各種サーバーへのアクセスログの分析・監査を容易に実現します。システム監査／情報漏えい対策／PCI DSS対応など、あらゆる監査要件で求められる「アクセス管理」、「ログ管理」の課題に対応します。



## ○ 他システム・機器とのログ統合



タイムスタンプ	ユーザID	アプリケーション	アクション	対象
2019-01-11 08:56:00	yamada	e-SG	カード認証OK(入室)	(01011001)扉1-1)
2019-01-11 08:58:27	yamada	SmartOn	Windows ログ オン成功	PC01
2019-01-11 10:13:24	yamada	AccessCheck	アクセスログ	GET http://192.168.50.1/IT_test/http/01.html
2019-01-11 10:13:24	yamada	AccessCheck	アクセスログ	GET /
2019-01-11 10:24:37	yamada	SmartOn	コンピュータロック	PC01
2019-01-11 10:25:00	yamada	e-SG	カード認証OK(退室)	(01011001)扉1-1)
2019-01-11 10:29:00	yamada	e-SG	カード認証OK(入室)	(01011001)扉1-1)
2019-01-11 10:30:00	yamada	SmartOn	コンピュータロック解除	PC01
2019-01-11 11:29:42	yamada	IVAMforMEAP	プリント	PDT0613C.pdf
2019-01-11 12:02:09	yamada	SmartOn	コンピュータロック	PC01
2019-01-11 12:03:00	yamada	e-SG	カード認証OK(退室)	(01011001)扉1-1)
2019-01-11 12:49:00	yamada	e-SG	カード認証OK(入室)	(01011001)扉1-1)
2019-01-11 12:57:00	yamada	SmartOn	コンピュータロック解除	PC01

「Logstorage」はインフォサイエンスの特許取得技術により、異なるフォーマットを持つ様々なシステム、機器のログの違いを吸収し、統合的・横断的に分析する事が可能です。

例えば、「SecureCube Access Check」で記録されたアクセスログと、入退室管理システム、クライアントPC操作などのログを統合し、ITシステム上でのユーザ行動やファイル・データの流れを把握することにより、内部統制・情報セキュリティ対策を強化します。

## ログ可視化機能



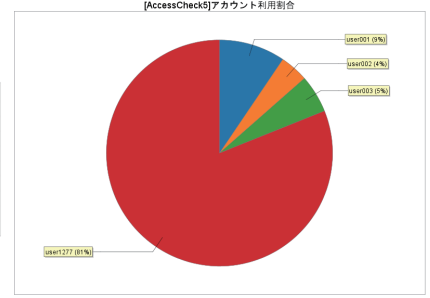
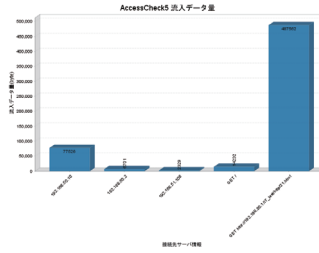
### 高速に検索・追跡!

インデックス機能により、1億件のログを約1秒で表示する超高速検索を実現します。また、検索結果からクリック操作で、ユーザの行動やエラー原因の追跡が可能です。



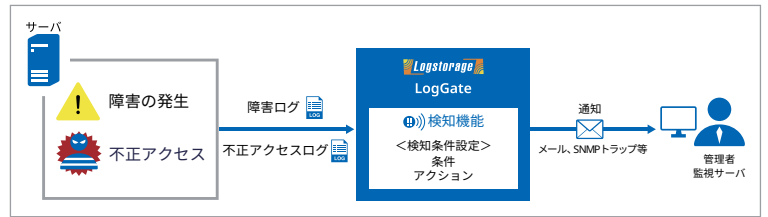
### 多角的に分析!

ユーザ毎のログイン回数、時間帯毎のアラート発生回数など、集計条件の縦軸、横軸に任意の項目を選択することで、様々な角度からログの分析が行えます。また、円グラフ、折れ線グラフ、棒グラフなど、様々なグラフで表示できますので、視覚的にも分かり易く状況が把握できます。



### 不正アクセスを検知!

シナリオの流れに沿ってログが発生した場合にのみ検知する「シナリオ検知機能」や、検知条件毎に適用する曜日・時間を指定する「検知期間指定機能」により、きめ細かい条件設定が可能です。また、検知時に「メール送信」「SNMP Trap 送信」「コマンド実行」を行えるため、発生事象を素早く把握し、対策に役立てることができます。



### 定期的にレポート!

PCIDSS/ISMS・内部統制対応など、監査に対応するレポートを、日次や月次などのタイミングで自動的に出力できます。作成されたレポートはメールに添付して送信することもできますので、継続的なログのモニタリングが容易になります。

## ログの保管機能

### 暗号化機能

AESやBlowfishなどの暗号方式を用い、収集したログを暗号化して保管する事が可能ですので、ログからの情報漏えいを防止できます。

### 改ざん検出機能

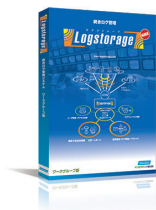
収集したログデータに対するハッシュ値を管理、チェックする機能により、ログが改ざんされている、あるいは改ざんされていない事の証明が可能です。

### 圧縮機能

収集したログを最大で10分の1に圧縮して保管しますので、ログ保管に用いるストレージのコストを大幅にカットできます。

### ユーザ・グループ管理機能

利用できる機能や閲覧可能なログをユーザ・グループ毎に制限することができますので、権限に応じたアクセスコントロールが可能です。



### 統合ログ管理システム



ログの運用管理、バックアップ、検索・集計、セキュリティ監視ツールの決定版！

製品のお問い合わせ先

インフォサイエンス株式会社 プロダクト事業部

メール：[info@logstorage.com](mailto:info@logstorage.com) 電話：03-5427-3503

URL：<http://logstorage.com/>

#### ■ 開発元

**Infoscience**

インフォサイエンス株式会社

〒108-0023 東京都港区芝浦 2-4-1 インフォサイエンスビル  
TEL.03-5427-3503 FAX.03-5427-3889  
<https://www.infoscience.co.jp/> E-mail: [info@logstorage.com](mailto:info@logstorage.com)

#### ■ 販売代理店

※価格のお問い合わせは、販売店またはインフォサイエンスの営業まで。